



2月号

2016年 第171号

2月5日発行
発行者

社会福祉法人 成寿会

呉市広町字白石免田13010番地
TEL(0823)71-8500
<http://www.seiukai-welfare.jp/>

阿賀保育園保護者会様 車椅子寄贈来園

(広成寿園)



2月1日、社会福祉法人きらら福祉会阿賀保育園園長 大年秀基様、阿賀保育園保護者会より3名様が来園され車椅子を寄贈して下さいました。平成15年より『車椅子を贈ろう』とプルタブ収集を始められこの度は奥原禮子理事長のご尽力と、阿賀保育園保護者会の皆様のご協力で、第5号となる車椅子を贈っていただくことが出来ました。

皆様のお気持ちに感謝して大切に使用させて頂きたいと思います。

阿賀保育園の皆様本当にありがとうございました。



成寿会のお庭

雨水(うすい)

空から降る雪が雨に変わり、氷がとけて水になるという意味の雨水。二十四節気のひとつで、立春からさらに春の訪れを感じるようになり、昔から農耕の準備をはじめの目安とされてきました。地方によっては、この日に雛人形を飾ると良縁に恵まれるといういい伝えもあります。



(赤梅)

法話会

教法寺様

(広成寿園)

1月20日、特別養護老人施設成寿園2階にて、教法寺御住職 森島卓雄様、仏教婦人会 3名様に来園していただき法話会が執り行われました。
読経の後、ご法話で「初心を忘れることなく、何事も精進することが大事です。慣れると思わぬ行動をすることとなります。」とお話していただきました。



サン東広島様来園

(高屋町大畠)

デイサービスセンター高屋



1月15日、デイサービスセンター高屋に、サン東広島の皆様が来園して下さいました。恒例行事の一つでデイサービス高屋の皆様も大変楽しみにされています。
みんなで行う体操や歌謡曲、そして南京玉すだれやえびす様による神楽の舞の後は、みんなで鳴子を持ってダンスを踊り楽しいひと時を過ごされました。
サン東広島の皆様ありがとうございました。

地域交流会・施設見学会



成寿会の施設を利用してみたいと思って頂けるよう地域の皆様との交流の輪を広げていきたいと思っております。

ご希望があれば随時日程を調整しながら地域交流会・施設見学会を行いますのでよろしく願いいたします。

お問い合わせは Tel 0823-71-8500 松村・武智

選択レクリエーション

デイケア成寿園

(広成寿園)

デイケアでは、日々のリハビリ、レクリエーションの他に選択レクリエーションの機会を作っています。好きなこと、興味がある事に参加して頂き有意義な時間を過ごしていただきたいと思い、陶芸教室（毎月2回）・絵画教室（毎月2回月曜日）・カラオケ・俳句（毎週木曜日）・書道（隔週月曜日）など行っています。

その中でも、毎日のように行っているのが、カラオケです。歌ったり、拍手をしたり、盛り上げたりと皆さんイキイキとされておられるように感じます。そして、歌うことでストレスを解消し、血圧を安定させる効果や脳を刺激して、認知症予防になると言われていますので、ぜひ皆さんも参加してみてください。

その他、毎日のレクリエーションや季節の行事なども楽しんで頂けるよう職員一同、取り組んでおります。相談・見学も承っておりますので、お気軽にご連絡ください♪

カラオケ



書道教室



陶芸教室



絵画



俳句



新年かくし芸お楽しみ会



新年ということで職員によるかくし芸を披露しました。手品に二人場折、剣道技、空手の組手など盛りだくさんでした。皆さん驚いたり、笑ったり楽しい時間になりました。

* 絵画・俳句・書道などの作品は老人保健施設成寿園
デイケアフロアに展示しておりますので是非ご覧ください。

職員紹介



支援相談員 赤松美彩

福祉に興味を持ったのは、中学校の職場体験で行った老人ホームでおじいちゃん、おばあちゃんの笑顔と「ありがとう」という感謝の気持ちが嬉しかったからです。介護福祉士を夢見て福祉の学べる高校へ進学。ホームヘルパー2級を取得しました。その後、部活中の怪我と自分の体の小ささから介護の仕事に不安を抱くもやっぱり福祉の道に進みたいと、社会福祉士を目指して広島国際大学医療福祉学科へ進学し福祉を学びました。介護士として一年間経験を積み、相談員の仕事をしながら昨年、社会福祉士国家試験に合格することが出来ました。

これからも、デイケア成寿園のご利用者様に楽しく過ごして頂けるよう頑張ってお参りますのでよろしくお願いたします。

老人保健施設成寿園

(広成寿園)

胃ろうから口へ リハビリ

老人保健施設成寿園入所
鹿島和昭様(77歳)

1月22日読売新聞に掲載

読売新聞に、老人保健施設成寿園における経口移行の取り組みが掲載された記事を紹介します。

医療ルネサンス

No.6230

患者学

食べる

4/5

胃ろうから口へリハビリ

広島県呉市の鹿島和昭さん(77)は2015年6月、おなかに穴を開けて管を通す胃ろうをつくった。同年3月に骨折し入院したが、その間、病院食を嫌ってほとんど食べなかった。同市の老人保健施設「成寿園」に5月に移った時には体重が20kg減り、体力がなくなっていた。

妻の裕子さん(72)は「ずっと胃ろうから栄養を入れる延命治療になるのでは、と不安だった」と話す。そこで長女(45)がインターネッで体力回復後に胃ろうを外せるかどうか調べた。その結果、同市の藤本歯科クリニックが胃ろうを外すための摂食嚥下リハビリをしていることを知り、成寿園施設長で医師の榎知果夫さんに相談。施設と歯科クリニックが連携し、回復に取り組みむことになった。食べる動きは、舌や喉な

どが調和し、食道側に食べ物を送り込んでいる。食べずにいると口の中がうまく動かなくなり、リハビリが必要になる。歯科は、口の中の清掃や入れ歯の調整で高齢者と関わることも多く、食事に関する本人や家族の声に答え、リハビリを始める施設が増えている。同クリニック院長の藤本文彦さんは「病院でリハビリの経験がある看護師を雇うなど体制充実に努めている」と話す。

<メモ> 摂食嚥下関連医療資源マップ <http://www.swallowing.link/>



藤本さん(左)のリハビリで胃ろうを外せた鹿島さん(広島県呉市の成寿園で)

和昭さんは着実に回復した。9月には3食とも食べられるようになった。

戸原さんは「リハビリを行っている近くの医療機関に相談してみたい」と話している。

藤本さんが初めて和昭さんを診察した日は、胃ろうによる栄養摂取を始めて7日目。ベッドから体を起こして食べる姿勢を取れるだけの体力が戻っていた。食道側に誤って入らないように、頭を下げた姿勢を取らせると、お茶のゼリーを飲むことができた。連日、クリニックの看護師と歯科衛生士、施設職員らが、口の中を水で刺激して喉の動きをよくするアイスマッサージや息を吐き出す呼吸訓練などを行った。

「胃ろうの高齢者の約7割が再び食べられる可能性がある。しかし多くの人がリハビリを知らずにいる」。高齢者の歯科医療に詳しい東京医科歯科大准教授の戸原さんは警鐘を鳴らす。戸原さんらのグループは昨年、リハビリを行っている医療機関を検索できる「摂食嚥下関連医療資源マップ」をネットで公開した。15年12月時点の掲載数は1073施設で、歯科医院が半数以上。研究グループでは医療機関の新規登録を受け付けている。

なり、11月に胃ろうを外した。元氣を取り戻した和昭さんは「一生懸命にやってくれた」と笑った。

くらし 家庭

～11月20日、読売新聞東京本社編集局医療部記者 渡辺理雄様が取材に来園～



取材を受ける、左より榎施設長(老健医師)
藤本歯科クリニック藤本医師



鹿島様ご夫妻への取材は、看護師、
歯科衛生士、栄養士も一緒に

和やかな雰囲気の中、
口から食べる喜びを
語る鹿島様



摂食嚥下リハビリの様相を取材



大長弓祭り

グループホーム大浜



(豊浜町大浜)



1月30日に大長の弓祭りに
出掛けました。
皆さん弓を射るのを見学され
「すごいねえ！」と手を叩いて
応援されていました。



第二回腕相撲大会

介護老人保健施設大浜

(豊浜町大浜)



若い者には、まだまだ
だ負けん！！



今年も、始めました腕相撲大会新年一発目と
いうことなので、皆様気合い充分！！
各ユニット代表利用者様による試合は非常に
もりあがり、良い新年のスタートを切る事が出来
ました！！！！

「いきいき美容教室」

(関前岡村)

グループホーム関前



1月26日、グループホーム関前にて資生堂さんがいきいき美容教室を開催して下さいました。お化粧を始める前に体操をしてお化粧をする準備は万端!!
お化粧の仕方を一つ一つ丁寧に教えてくださり、関前の女性陣は久しぶりのお化粧をとっても楽しんでいました。
お化粧が終わると、皆さんいつも以上に綺麗になられていて、とても素敵な笑顔を見せて下さいました。

福笑い

デイサービスセンター豊浜

(豊浜町豊島)



デイのべっぴんしゃー!



みてるだけでついつい、笑っちゃう

「笑う門には福来る」「笑って損したものはなし」「笑う顔に矢立たず」等、笑う事は良い事がいっぱいです。眉や目が届かず一生懸命に手を伸ばすけど思ったところに届きません。これが、知らず間のリハビリになっています。お互いに「あんな顔は可愛いが!」「鼻が眉毛がどこに行く?」と目隠しの中でべっぴんさんが出来上がっていきます。今年もデイに来ると『今日も面白く、良く笑ったね』と言ってもらえる様に、明るく楽しく動いて元気になって頂けるように一緒に頑張りましょう。

音楽療法

特別養護老人ホーム成寿園

(広成寿園)



音楽療法が再開となりました。先生のピアノに合わせて「一月一日」を歌われました。ご利用者の皆様の元気な歌声を聞かせていただきました。

成寿会行事予定

・陶芸教室

- 広教室
(第1・第3 火・水曜日)
- 大浜教室
(第1・第3 金曜日)
- 田口・高屋教室
(第2 火・木曜日)

厨房より



節分

2月3日の節分では、邪気払いの為福豆(炒り大豆)を撒き、年の数に1つ足して福豆を食べ厄除けを行います。成寿園では皆様に安全に食べていただけるよう大豆ごはんにして食べていただいています。近年節分の食事と言えば恵方巻きも良く見られるようになりました。成寿園では夕食に巻きずしが出ており、入所者様に食べていただいています。

管理栄養士 渡邊奈奈

2月 成寿会・各施設行事予定

特別養護老人ホーム(広成寿園)

- ・節分(3日)
- ・バレンタインデー(14日)
- ・音楽療法(12、26日)
- ・ケーキ会(26日)

老人保健施設成寿園(広成寿園)

- ・節分
- ・誕生日会

老人保健施設成寿園ユニット(広成寿園)

- ・節分(3日)
- ・バレンタインデー(14日)
- ・誕生日会(中旬)

ケアハウス(広成寿園)

- ・節分(3日)
- ・立春(4日)

デイサービス成寿園(広成寿園)

- ・節分イベント(3日)
- ・ボーリング大会(12日)
- ・バレンタイン(14日)
- ・梅が枝餅作り(16日)
- ・映画会(18~19日)
- ・カラオケ大会(22日)

デイケア成寿園(広成寿園)

- ・節分(3日)
 - ・バレンタインデー(14日)
- 選択レクリエーション
陶芸教室、書道、
カラオケ、絵画教室も
行っています!!

成看託児所

- ・鬼のお面製作(1日)
- ・節分パーティー(2日)
- ・絵本会(23日)
- ・避難訓練(26日)
- ・2月生まれの誕生日会(28日)
- ・身体測定(29日)

デイサービス豊浜(豊浜)

- ・節分の日(3日)
- ・バレンタインデー(12日)
- ・お楽しみ会(23日)
- ・工作作り(ひな祭り)25日
- ・のど自慢会(随時)

生活支援ハウス(豊浜)

- ・豆まき
- ・巻き寿司かぶりつき
- ・バレンタイン・チョコ作り
- ・花作り
- ・ポスト作り

グループホーム大浜(大浜)

- ・節分
- ・産業文化祭
- ・手芸活動
- ・おやつ作り

介護老人保健施設大浜(大浜)

- ・ひな祭り
 - ・お楽しみ会
 - ・誕生日会
- * 行事はユニットの
特性を生かし、各ユ
ニットで行います。

デイケア大浜(大浜)

- ・節分(3日)
- ・陶芸教室(12日)

グループホーム関前(関前)

- ・節分(3日)
- ・踊りの訪問(7日)
- ・弓祭り(11日)
- ・誕生日会(19日)
- ・手作りおやつ(24日)

グループホーム田口(西条町田口)

- ・節分・豆まき(3日)
- ・ハーモニカ訪問(4日)
- ・バレンタイン(14日)
- ・ミニマラソン大会(20日)

デイサービス田口(西条町田口)

- ・節分(3日)
- ・買い物ツアー(11、12日)
- ・ミュージックベル(19日)
- ・マッサージ(月、木)

高屋の大地成寿会

(高屋町大島)

- ・節分行事(3日)
- ・誕生日会(未定)
- ・作品作り(未定)
- ・おやつ作り(未定)

ショート

- ・お茶会
- ・カラオケ
- ・おやつ作り
- ・創作活動
- ・豆まき
- ・バレンタイン

デイサービス高屋(高屋町大島)

- ・ボランティア手品
- ・節分
- ・おやつ作り
- ・マッサージ(火・土)

デイサービス小江(広中迫)

- ・節分・豆まき(3日)
- ・バレンタイン(11日)
- ・誕生日会(24日)